

【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

| | |
|----------|-------|
| * 科目 No. | 18101 |
|----------|-------|

| | | | | | |
|---------------------|---|----------------------|--------|-----------------|---------|
| 1. 開設大学 | 広島修道大学 国際コミュニティ学部 | | 開催方法 | ■ 対面 (本学) | |
| | | | | □ オンライン (同時・録画) | |
| 2. 科目名 | アジア圏留学入門 13 | | | | |
| | 学問分野 | 番号 | 11, 42 | 名称 | 文化、国際理解 |
| 3. 担当教員 | 竹井 光子 (国際コミュニティ学部)・宮内 彩希 (法学部) | | | | |
| 4. 開講学期 | 集中 | | | | |
| 開講期間 (曜日) | 令和 7 年 7 月 31 日 (木) ~ 令和 7 年 8 月 4 日 (月) | | | | |
| 開講時間 | 9 時 00 分 ~ 12 時 15 分 | | | | |
| 5. 募集定員 | 10 人 | | | | |
| 6. 科目内容・授業計画 | <p>アジアの国々の歴史、文化、経済などに関する知識を深めます。韓国および東南アジアの国・地域を中心に、海外協定大学や留学プログラムを紹介しつつ、各国事情 (社会、経済、文化など) や各大学事情について学ぶとともに、留学派遣先に関する調査・情報収集を行います。</p> <p>第 1 回【7 月 31 日 (木)・1 限目】オリエンテーション、アジアの国々、プレゼンテーションの説明 第 2 回【7 月 31 日 (木)・2 限目】アジアの中の日本、アジアの歴史、文化、経済、言語、アジア圏への留学の意義 第 3 回【8 月 1 日 (金)・1 限目】各国事情 (1) : 東アジア (韓国—歴史と文化) 第 4 回【8 月 1 日 (金)・2 限目】各国事情 (2) : 東アジア (韓国—留学制度) 第 5 回【8 月 2 日 (土)・1 限目】各国事情 (3) : 東アジア (韓国—生活環境) 第 6 回【8 月 2 日 (土)・2 限目】各国事情 (4) : 東南アジア (ベトナム等) 第 7 回【8 月 4 日 (月)・1 限目】ポスタープレゼンテーション 第 8 回【8 月 4 日 (月)・2 限目】まとめとふりかえり</p> <p>※4 日目の 1 限目 (第 7 回授業) に一人一人がポスタープレゼンテーションを行います。発表のための調査・情報収集、パワーポイントによるポスタースライド作成が授業外で必要となります。</p> | | | | |
| 7. 受講料 | 1,000 円 ※修道学園設置校の生徒は免除とする | | | | |
| 8. 別途負担費用 | (テキスト代・実習料等) なし | | | | |
| 9. 学習記録 | 交付する | | | 交付しない | |
| 10. 科目等履修生 | 受け入れる | | | | |
| | 単位数 | 1 単位 | | | |
| | 受入学年 | 高校 2 年生以上 (二次募集時 年生) | | | |
| | 試験・評価 | 授業参加状況とプレゼンテーション | | | |
| | 特記事項 | | | | |
| 11. 開講条件※1 あり・ない | ① 最少開講人数 (人) | | | | |
| | ② 不開講通知日 (前期開講科目は 3 月末まで/後期・集中開講科目は 6 月末まで) | | | | |
| その他特記事項 | 受講者についての制限事項、オンライン (同時・録画) の使用ソフト、受講時の注意など | | | | |
| 開設大学への交通手段 | https://www.enica.jp/ 開設大学のホームページにジャンプして確認してください。 | | | | |

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。